

(様式4)

## ◆ 南浦 涼介

### <所属・職名>

広島大学 大学院 人間社会科学研究科 准教授

### <略歴>

タイ王国地域総合大学における日本語講師，兵庫県・滋賀県・広島県の公立学校（小学校・中学校・高等学校）および附属学校（小学校）の講師（日本語指導，社会科，地理歴史科，算数科，理科，図画工作科などの専科）の勤務とともに広島大学大学院教育学研究科博士課程後期修了。博士（教育学）。山口大学教育学部講師，東京学芸大学教育学部准教授を経て現職。

### <これまでの研究活動、外国人児童生徒等教育に関する経験など>

タイで日本語教師をしたのち，小学校と中学校で日本語指導講師をしていました。その際に，子どもたちの複数の文化や言語をとにも関連づけながら教科学習を学んでいく必要性を強く感じ，小学校での国際教室での実践を繰り返した実践・研究を行いました。その後も，学校の先生がたと一緒に外国につながる子どもの多く通う学校がどのように学校改革や地域連携を行って「力のある学校」にしてきたかの視点から，学校づくり，地域づくり，学習評価，授業研究，カリキュラム，教材開発などに取り組んでいます。大学では外国につながる子どもに対する教育や，インクルーシブな視点から教育ができる学校教員の教員養成（外国人児童・生徒の教育，外国人児童・生徒の教育課程デザイン論特論，教育課程論，教育と社会・制度 など），全国の教師研修・支援者研修の仕事に携わっています。

### <対応可能学校種>

小学校・中学校・高等学校・NPO・ボランティア・教育委員会

<遠隔での指導助言> ※いずれかの□にチェックを記入してください。

対応可  対応不可

### <その他（国等の委員歴等）>

これまで福島県，岩手県，群馬県，東京都，埼玉県，神奈川県，広島県，山口県，沖縄県などの全国の学校や自治体・協会，教科書出版社，NPO 法人などで外国につながる子どもに関連する研修をいたしました。また，文化庁委託日本語教育人材の研修プログラム普及事業（児童生徒に対する日本語教師【初任】研修）講師（令和4年度），文化庁委託前任校では東京学芸大学文部科学省委託高等学校における日本語指導体制整備事業調査部会委員をつとめました。

### <関連URL>

<http://minamiura-lab.com/>（南浦研究室）

### <講師として担当可能な内容>

別紙「講師として担当可能な内容（モデルプログラム「養成・研修の内容構成」対応）」のA～Nの書く欄に，◎または○を付けてください。

※別紙に○を付けていただいた内容は，一覧表に整理して文部科学省ホームページに掲載いたします。

**※ 本様式は文部科学省ホームページに掲載いたします。**